

ハーブとして注目されています。

< 植物名 >

キンレンカ

ノウゼンハレン、ナスタチウム

オレンジ

水やり

土の表面が乾いてから水やりをする。

置き場所

戸外の日当たりの良い場所に置く。夏は半日陰に置く。

用土肥料

窒素分の多い肥料は控える。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

室内に入れるか簡単な霜除けをする。

使い方 鉢植え、ハンギングバスケット、花壇

学名 *Tropaeolum majus*

英名

属名 ノウゼンハレン

科名 ノウゼンハレン

性状(分類) 1年草

原産地 南米

花の色 オレンジ

開花期 夏～秋

購入時期

草丈

ID 1308

季節 夏 秋

JFコード 43139



冬越しと置き場所

日光を好むので、戸外の日当たりの良い場所に置く。暑さに弱いので、夏は直射日光を避け、風通しの良い半日陰に置く。耐寒性はあまりないので、冬は室内に入れるか簡単な霜除けをする。

その他の解説

肥料を与えすぎると葉ばかり茂ってしまう。やせ地が適しており、特に窒素分の多い肥料は控える。最近は、ハーブとして注目されている。

特徴1

花や葉は食用に使うことができる。乾燥気味を好む。水はけの良い土に植え、土の表面が乾いてから水やりをする。

特徴2

ノウゼンハレン(キンレンカ)はペルー高原など南米原産のつる性植物で、ナスタチウムとも呼ばれている。条件が整えば高さ2～3mにも生長する。葉はハスの葉に似た円形で水をはじき、花は五弁。葉は辛くて肉料理の付け合せに使われ、花も食べられ食用に用いられることもある。改良種は矮性でつるがない。